



# め た せ こ い あ

至 創 努 校  
誠 造 力 訓

島根県立吉賀高等学校 〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市 937  
電話 (0856)78-0029 FAX (0856)78-0742  
HP アドレス <http://www.yoshika.ed.jp/>

## 「多様性 (ダイバーシティ)」を考える

吉賀高等学校 校長 熊谷修山

4月8日(土)に、吉賀高校は平成29年度入学式を行いました。本年度の新入生は37名で、吉賀町外から14名、そのうち県外からは8名です。新入生の皆さんの出身県は7府県で、出身中学校数は、町外・県外が12校、町内の4中学校と合わせると合計16校になります。全校でも出身中学校数は24校になり、吉賀高校は昨年度よりもさらに、小さい学校ながら多様性 (=ダイバーシティ) のある学校になったと言えます。もちろん、個人は全て異なりますから、生徒の人数が多いことも多様性ではありませんが、しかし一方で人の価値観は同じ地域に住んでいれば似てきますので、どれだけ多くの人が集まっても、皆同じ地域の出身であれば必ずしも多様とは言えません。さらに、大きい学校では異なる地域の出身者がいたとしても、その町の多数者に飲み込まれてしまい、少数者の異なる価値観は埋没してしまいます。そう考えると、人数が少なくても、いや人数が少ないからこそ、出身地域が異なる一人の人間の異なる価値観が大きな意味を持つ。それが、吉賀高校が小さいながらも多様性があるということの意味になるのだと思います。

さて、その多様性を獲得した吉賀高校で求められるのが、「違い」を受け入れ、その「違い」を積極的に活かしていこうとするダイバーシティ・マネジメントです。もちろん、それは簡単なことではありません。価値観の似た者が集まった方がまとまるのは簡単に決まっています。しかし、価値観の似た者だけの集合体は、何かの変化があったときに対応するすべを見つけれず、簡単に崩壊してしまいます。それに対して、時間がかかったとしても、異なる価値観をもつ者がうまくまとまった集団は、そこに多様な考え方が存在するので、いろいろな変化に対応する手段を見つけることができるはずです。その意味で、「違い」を尊重して受け入れ積極的に活かしていこうとする姿勢は、吉賀高校の組織としての力を高めることにつながります。学校として力をつければ、昨年のフットサルやビーチバレーの全国大会出場で実証されたように、吉賀町の皆さんを元気にできると思います。吉賀高校としましては、そのような高いレベルの組織力をつけ、日頃からたくさんの支援をいただいている吉賀町の皆様に少しでも恩返しができるように、本年度も頑張っって参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。(次号では、教育の原点「学力」について書かせていただきます。)

## 入学式

4月8日(土)に入学式が行われました。新入生を代表して、蔵木中学校出身の南波敏弘くんが宣誓をしました。その後の対面式では、六日市中学校出身の中村駿くんが新入生代表の挨拶を行い、生徒会長の寺戸光輝くんとの固い握手をしました。新入生37名を迎え、吉賀高校の新年度がスタートしました。勉強や部活動、地域の方々との交流等を通して、充実した高校生活を送れることを願っています。



## 新入生紹介

今年度吉賀高校へ入学した37名の新入生を紹介します。「氏名(出身中学校)吉賀高校で頑張りたいこと」を記載しています。

青木朝日(宍道)部活をがんばりたいです。/池田聡明(吉賀)できるだけたくさんの人としゃべる。あと名前を覚える。/石井瑠(山口・阿東)努力をする。/石川希帆(日原)勉強を頑張りたいです。/石田一真(吉賀)坊主維持/泉友媛(吉賀)勉強と部活の両立。/遠藤こなみ(滋賀・草津)勉強と部活の両立。/嘉藤桃夏(吉賀)行事を一生懸命取り組む/金澤晃志(徳島・石井)部活/金谷奈緒(美都)勉強/茅原ひかり(吉賀)部活動のバレー/川間那津(神奈川・田浦)毎日楽しく過ごすこと。/河村咲羽(柿木)部活と勉強を頑張りたいです/木戸拓海(吉賀)文武両道できるように頑張ること/古泓直希(六日市)部活と勉強の両立/下森清貴(日原)勉強も含め部活も頑張る。/下瀬末弥子(柿木)部活と勉強/末安恭介(山口・防府華陽)勉強と部活の両立/谷元美月(六日市)部活と勉強を両方も思いきり頑張りたいです。/田淵名興(吉賀)勉強/中村駿(六日市)自分の目標のために勉強を頑張りたいです。/南波敏広(蔵木)予習や復習を頑張る/秦晃基(山口・下関文洋)勉強を頑張りたいです。/羽野望月(日原)友達づくり頑張ります/原田澪(兵庫・芦屋学園)数学の点数をせめて60点にしたいです。/藤井星輝(吉賀)部活と勉強/藤田日向(京都・桃山)苦手教科の克服と部活動。/前田瑞月(柿木)勉強と部活の両立/松田基史(六日市)家庭勉強/三浦陽(六日市)苦手な教科を克服する。/森井晋作(高津)次のステップに進んでいくために、勉強を頑張りたい/山口悠也(柿木)部活動と勉強の両立!3年間楽しむ/山田伊織(六日市)勉強/山田サント(六日市)苦手な教科ができるように頑張りたい/山元花梨(吉賀)勉強と部活の両立/山本結希(吉賀)勉強をがんばる/吉木海来(吉賀)部活と勉強



## 新任者紹介



福井 文生（ふくい ふみお）【教頭】

新任教頭の福井です。とはいえ、最古参吉高7年目です。95名の生徒の皆さんと一緒に、個々の夢実現に向け、そしてさらなる吉賀高校の発展に貢献して参りたいと思います。これからもよろしくお願いします。



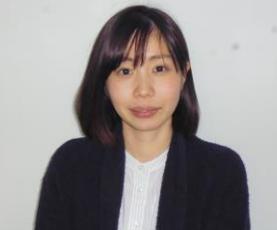
勝部 雅生（かつべ まさお）【数学】

このたび大社高校から赴任してまいりました。盛太ヶ岳や高津川をはじめとする雄大な自然に囲まれて、落ち着いた雰囲気の中で学習や部活動、地域に根付いた活動に打ち込めるのは幸せなことだと感じております。高校の3年間に自ら考える力を養い、将来この地元を力強く引っ張っていける生徒たちを育てられるように精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



小笹 祐（おざさ ゆう）【理科】

今年から先生になります。出身は松江市で松江から参りました。吉賀町にきて一か月が過ぎようとしています。空気も川もきれいで、そして何よりも吉高の生徒が礼儀正しすぎることにびっくりする毎日です。本当に素直な生徒たちのために勉強・部活・進路において全力でサポートしていきたいと思っております。よろしくお願いします。



雪野 真優子（ゆきの まゆこ）【国語】

益田高校から赴任してきました。実は、前年の10月末から吉賀高校に授業をしに来ていました。素直で優しい吉高生と、また一緒に勉強できてとても嬉しいです。そして、今年は勉強だけでなく、学校行事や部活動など、多くの場面で活躍する吉高生を見ることができるとも楽しみです。残念ながら、遠足は参加できませんでしたが…。次こそはと思っています。よろしくお願いします。



名原 雅登（なばら まさと）【事務】

4月より、事務室で勤務することになりました。初めての学校事務ということもあり、不安でいっぱいでしたが、春の日を浴びて満開に咲いた桜と、生徒の皆さんの元気いっぱいの笑顔を見て、その元気を分けてもらったような気持ちです。人見知りな自分ではありますが、5年前は高校生をしていましたので、相談事でも世間話でも、皆さんの良き話し相手になれたらと思います。よろしくお願いします。



豊田 佳隆（とよた よしたか）【数学】

定年退職して4年目を迎え、久しぶりに教壇に立つことになりました。非常勤講師を引き受ける際の私のテーマは、「教えることの難しさに再び挑戦する」というものです。既に2週間が経ちました。生徒の皆さんが前向きな姿勢で授業に臨んでくれるので、授業を行うのが楽しみになっています。説明で判らないところがあったら、遠慮なく「判らない」と言って下さいね。判らないことが判るようになる喜びを共に味わいましょう。



下岡 真恵（したおか ちかえ）【音楽】

毎週火曜日にあります1年生の芸術の授業を担当していただきます。また、音楽部の方でも合唱や楽器演奏など専門的な指導をお願いしています。2年前にも本校で指導していただきましたので、生徒の中には以前授業を受けたことがある人もいます。引き続きよろしくお願いします。（文責・校長）

## サクラマス交流センター入所式

4月8日（土）入学式が終了し、午後からサクラマス交流センターの交流室において、入所式を行いました。前日から入所していた在校生8名に加えて、新入生は男子8名、女子4名を迎え、合計20名での生活が始まりました。

入所式では、在校生を代表してハウスリーダーの3年宇和佐くんより歓迎の言葉がありました。そして、新入生を代表して川間さんが挨拶をしました。式には保護者や教職員、交流センターでの生活を支えるスタッフの方々が参加し、入所生へのエールを送りました。今後は、センターで過ごす上でのルールを守りながら、お互いが協力し合い、有意義な生活を送ってほしいと思います。



## 2・3年生 遠足

4月19日（水）2年生は宮島へ、3年生はスペースワールドへ出かけました。

2年生25名は晴れ渡る青空の下、厳島神社の参拝と宮島水族館でのふれあいを楽しみ、散策しながら牡蠣やお好み焼きやもみじ饅頭などといった広島名物を堪能しました。また、歩いていると鹿に遭遇し、触れたりスキンシップをとろうとする生徒もいました。



3年生32名は、今年で閉園を迎えるスペースワールドへ行きました。風のため運休しているアトラクションもあったようですが、乗り物だけでなく、キャラクターとの交流やお土産を購入したりとそれぞれが充実した時間を過ごすことができました。

